滿洲日報

豆油行情（中曆三月十九日）
一条市元豆六吊百至六三吊二百
紅糧價錢五吊四百文至五吊
一条市共上車三十餘輛
一條東共來七十餘輛
元豆六吊九百至六吊八百

一七九半紙　一全　一圓八十錢
一連紙　一連　一圓
一フールスカップ　仝　四圓
一中判洋紙　仝　二圓
一半紙野紙　百枚　二十錢
一巻紙　四十枚續　十四錢

一全三組道具　一圓五十錢以上一圓七十錢
一簞笥　一圓五十錢以上四圓五十錢
一卓子　三十圓以上三十五圓
一卓子掛　四圓五十錢以上十三圓五十錢
一廚房用戸棚　六圓以上十二圓
　七圓五十錢以上十圓

一縞毛布　一枚ニ付　八圓以上十圓
一長火鉢　四圓以上六圓五十錢
一箱火鉢　二圓以上三圓五十錢
一宜德火鉢　一對　六圓以上九圓

Rates for Advertisement 20 cts. per line, Payable in Advance. Postage Included.
The Manchuria Daily Report Office.
Newchwang.
Telephone No. 29.

告料
特別廣告　銀四十錢
半月以上一ヶ月以內銀十五仙乃至十仙
一長期連揭減價面議

發行所　清國營口中盛街　滿洲日報社（電話二九番）

○報價目
每月收取八角代賣所及送報人并無分毫加增
○告白刊例
一行五號二十一字起碼登一日者每行二角每登十日行一角五分登月者每行每日一角登長年者價當面議
從減　每張四百文

特別廣告

日本郵船株式會社
滬船出帆廣告
營口出帆
●相模丸　卅一日出帆　太沽、芝罘、仁川、釜山、長崎、門司、神戸行
乘船切符發賣は出帆前三時間マデ
未明出帆ノ分ハ前日午後五時マデ
營口代理店　旗昌洋行（電話二六番）

▲資本金貳千四百萬圓
▲積立金一千壹百五拾萬圓
橫濱正金銀行牛莊支店
本支店出張所
橫濱　神戸　東京　長崎　大阪　倫敦
里昂　紐育　桑港　布哇　孟買　香港
上海　漢口　天津　北京　大連　旅順
奉天　遼陽　芝罘　鐵嶺　安東縣
（電話第十番 支配人室）（電話百八番 事務室）

大阪商船株式會社
營口滬船出帆廣告
●潮洲丸　七月二十一日門司行、乘客謝絕
●能登丸　二十九日　入港
代理店　東營口公園地橫　ブツレユ兄弟商會　遠來洋行（電話二十三番）

滬船出帆廣告
●賴朝丸　七月二十日出帆　門司、神戸行
松茂洋行船舶部　海岸東稅關西　電話（五二 五七）

朝日ビール、スペシャルライト
廉價販賣仕候
滿洲一手販賣元
松茂洋行商品部（電話五二番）

安東縣市場通七丁目
合資會社　秋田商會支店
麥粉、白糖、白米、玻璃板、亞鉛板、鐵線、洋釘類、建築土工用具及船具類
洋鐵鋼
其他諸機械ノ製作修繕
安東縣東大街
合資會社　秋田商會支店

正隆銀行

營業項目
一定期預金（長期存款）　三ヶ月　五分　六ヶ月　按年五分五厘　一ヶ年　六分
一當座預金（暫存款）　按年　四分五厘　日步　一錢二厘三毛
一小口當座預金（零碎暫存款）　按年五分一厘一毛　日步一錢四厘
一送金爲換取組先（滙兌）　東京、橫濱、大阪、神戸、長崎、上海天津の橫濱正金銀行本支店
一貸附金（放利）
一附帶ノ業務　一般財產並に土地建物の管理を引受くると不動產抵當貸附金の委託を引受くると

軍政署認可

營口西北街第二百三十號（日本人會西隣）
支配人　深水十八（電話二百十番）

本行受入の貨幣は軍票及正金一覽拂手形は勿論墨銀小銀貨に至る迄精々御都合宜敷樣可相働候向近々の内過爐銀の取引をも開始可致候

●ぬ號勸業貯蓄債劵（五圓劵）發賣

宅洋行

啓者敝行專賣綿紗粗布綿絲布荷花標布東洋緞子紋緞子布手巾花巾洋胰火柴鐘表等類價值格外克已並且貨眞價實以致敝行名譽日增前蒙官許在牛家屯設立鐵道運輸營業以便貴客就近辦理各項事宜於敝行推廣招徠之意愈覺著明所有華商賜顧本行專聘熟悉商情之華人宋厚田氏細心接洽款待周詳俾可面商一切事宜幸中外士商鑒其誠實無欺惠臨賜顧曷勝榮幸之至
總司理人　田中賴之助謹白
開設老爺閣街同盛德院內　電話（店一八三番 住所五五番）

東盛和

本號在營口創設二十餘年專辦出口餅油豆各等土貨進口棉紗布疋火柴洋麵糖煤雜貨發行並滙兌銀錢代客經理買賣租船裝運事宜營口廣東兩處自建碼頭能泊輪船二艘棧房地方寬大凡欲輸運貨物極爲利便囤貯油餅豆米麥更爲合宜兼營有輪船一艘名城多利能載重二萬担如有欲租船運貨及存儲貨物者脚租格外從廉貴客賜顧請到小號面議是荷
總司理人　葉亮卿謹白

東永茂

滿營油房在營口創辦油榨生意多年以本營業非祇做油房壹事及經理買賣雜貨布疋等物并代客莊運汽船配載事宜三井行與本店素稱交厚並與各南北客經理有年誠信相孚遐邇知之
正理事潘玉田　副理事金德魁　設在營口西北街路南

西義順

本號開設營口西街老爺閣前路南警乙第五號專管裝卸輪船上下各貨照料穩妥堆棧寬大凡中外　士商賜顧者請認明招牌決不致誤
本主人敬啓

仁裕號

保險運各幣火輪船生意兼賣各制洋什貨煤石等此佈
營口西大廟街路北警乙第十三號

志岐組

本組開設營口綏定門外專辦架造房屋及做工之事自今發售各種日本木料洋灰玻璃洋酒麥酒便利瓦等類價值格外從廉品質精良並且貨眞價實以致本組名譽其誠實無欺惠臨中外士商賜顧請到本組面議是幸
本主人謹白

永順洋行

本行在東京開設三百餘年專辦布疋此次得大日本政府特許較運各色布疋手巾絨綿子法蘭絨等貨來埠發售顏色鮮明保照中國土布家機自染決不退色價亦格外公道官商光顧請到本行面議
西北街　東櫃（電話九十五番）
西義順棧內　西櫃（電話九十八番）

三井

電話　第六十六號　第九十一號

啓者本行開創在中外通商各埠已有年歷所售棉紗、棉布、火柴、煤炭糖、海參等各貨均皆物美價廉名馳遠近如蒙各商光顧請駕臨是荷

○發售新到洋白糖

倉庫部
今回倉庫所在地（青堆子精搗場上隣り河岸）の取扱所に電話を架設致し間貨物の出入其他倉庫に關する一切の件は同所へ御照會被下度願上候（電話百二十八号）

經理
○明治火險公司
本公司開立已久分行上海、香港、天津、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保火險者請至本行面議

○發售日本白米

○東京水險公司
啓者本公司開設在三井洋行內已久實存資本百五十萬元、分行、新加坡、倫敦、孟買、天津、上海、香港、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保平安、水漬、兵險者、請駕至本行面議

三井洋行啓

啓者火災之害影響於商界者最鉅營口爲通商大埠百貨屯集資本浩繁有保險以維持之可以有恃無恐法至良意至美也小行經理日本明治火險公司已歷多年幸蒙中外所信用前有郭漁笙 王鹿芹 朱斐章 先生久在營口信義素著且於保險章程最能熟悉小行特請爲代理人以廣招徠使保險者便於接洽聲應氣求較之直接尤爲穩妥諒亦 諸貴商所樂聞乎如蒙 賜顧請逕至大德亨內面議可也

營地商務之盛大異昔年惟於火險一道以謂關於天數客惜保費孰知一家東本數萬金常存數十萬金之貨一遇不測非但數十年老業難繼即殷實東家亦覺受累無窮可見保險之有益豈淺鮮哉 僕等素知三井洋行謬愛囑爲代理日本明治火險公司保險各事 僕等承該公司及該洋行信義久著故敢代爲介紹且保費亦較他公司克已 諸公賜顧請 駕臨大德亨內面議不誤
王鹿芹　朱斐章　郭漁笙　仝啓

洋行　電話　第六十六號　第九十一號

營口元神廟街
牙大夫學士兒島醫院
●語日齒仝壽長●
告白
啓者本院主從來於森醫院齒牙治療從事則近時稍感狹隘　因今別卜居開院新式諸器械完備無遺憾專足於救治牙疼施術齲窩金銀充塡落齒補足妙技矣有齒牙疾患者希咀嚼快者欲皓齒光燦爛美者速來知神秘妙
執事

志岐組木料棧
材料出售
啓者本棧開設鎭口永安街專售鴨綠兩江之各種木料品質精良價值格外從廉克已凡中外士商光顧請到本棧面議

周
鐵道 遼河 裕和盛運輸局（電話八十一號）
在東營口西北街旗昌洋行對門
啓者本號向在日本長崎開設數十年并店在朝鮮國漢城仁川木浦旅順烟臺營口鐵嶺等處專賣中外雜貨疋頭食物器具酒烟兼代客報關裝船裝車今又承辦東淸鐵道運輸局代客裝運貨物各車站均設分局格外周到不悞主顧
總司理主人　周鶴雲
運輸部主任　高濱麟太郞　謹啓

丸重轉運行
啓者　本行前經關東總督之特准開辦東淸鐵道轉運行專代客裝運貨物安全速達價亦格外公道以致名聲日增今又各車站均設分莊運輸決無誤如蒙貴商光顧請面議是荷
營口西北街（電話十八號）
既設分局　牛家屯車站（電話四十六號）　遼陽、奉天、昌圖各車站

營口　承文信記書坊
現寓西大街粵東會館前阜豐棧內專售古今書籍及石印教科新書石板石粉筆等一概俱全如蒙士商賜顧者價照批發格外克已不悞
本號主人謹白

關東玻璃公司
本公司自造各項玻璃器物貨色精工市價從廉
光顧者請至營口永世街
第五號　門牌便是

青堆子
菅野玻璃廠
玻璃器什遠運必有破壞從價不廉茲本主人開辦玻璃廠特聘許多好手藝之人自造各樣洋燈罩子瓶碟等凡所有玻璃器什類一概發賣價値公道主顧不誤官商幸給顧光特告白
本主人謹白

SP
糸平公司
本舖在大阪開業以來一百餘年今特於本埠開設支店所有發賣物品貨美價廉如蒙中外士商賜顧請至本行購買可也今將自製布類列下東洋各色絨布毯子各式被面各色布疋各種綢布其他一切織物概行發賣並特約販賣（正日光）皮酒價及各樣雜貨尤廉減特此廣告
朝日ビール特約大販賣
營口元神廟街元神廟南邊路西（電話一百九十一号）

遼河運輸　同濟公司
本號經官准由營口包運東淸遼河各埠車船貨物凡客商有運之貨望交本號及各處分莊運送決無悞失如蒙貴商光顧者請至本號面議特仰週知
營口南永世街　同濟公司總局
馬蜂灣　同濟公司分局
營守屯　同濟公司分局
通江子　同濟公司分局

日本官造紙煙專賣告白
本號現開設在大連、安東縣、營口、遼陽、奉天、鐵嶺、等處專售日本官造紙煙
朝日（紅旭牌）大和（雲花牌）敷島（蓬島牌）娼嫣唎（軍旗牌）隆估來福（雙仙鶴牌）利利（百合花牌）捷利（櫻花牌）斯達（星象牌）哥耳天巴德（蝙蝠牌）等九種及煙絲各樣
東營口西北街（舊代々木公司）
日本官煙營口專賣處

社告

我社の一週年
本紙の大發展

來る二十六日は營口占領第二次記念日にして又我社創立第一週年に當る乃ち本紙は此記臆すべき吉日を機とし我社の大發展を行はんとを期し既に新式印刷機を購入し活字を一新し職工を增加し新聞印刷以外汎く一般印刷物の注文に應ずるの準備を整へ紙面亦從來の六段を改めて七段總振假名附とし眼めて其內容を豐富流麗ならしめんが爲め更に記者を增聘して已に其發途に在り創刊以來殆ど醉生夢死せる我紙は今や滿一年にして始めて活躍の時機に到達しぬ因て我社は當日の吉辰を祝すべく特に本紙を十二頁とし記事を精選し趣味を多樣にし以て讀者平生の眷顧に酬ゐんとす其如何なる趣向を以て江湖に見ゆかは請ふ之を同日の紙上に徵せんとを謹んで豫告す

一、當日の本紙は特に數万枚を增刷し廣く一般に配布するを以て廣告の効能殊に顯著なるを覺ゆ依賴諸君は本月二十日迄に申込まるべし

一、營口占領第二次記念日及び本紙一週年祝賀の詩、歌、俳句等を寄せられんとする諸君は廣告〆切期限と同じく二十日迄に編輯局へ投寄を乞ふ

七月　日　滿洲日報社

倫敦報電

●救濟金支出決定(十六日發)
露國帝國會議は饑饉地救濟に關する政府案を拒絕し議會(ツーマ)案を採用して救濟金額千五百萬留を直に支出するに決せり

●ドレフユスの補任(十七日發)
ドレーフユス少佐は砲兵第十二大隊長に補せられピクアルト少將も補任せらる

●英艦隊航行中止(同上)
英國艦隊の航行計畫は露國の情態に鑑み公けに中止を宣言せらる

●警察官吏の恐迫(十八日發)
聖彼得堡に於ては職務を放棄せる一隊の警察官吏市中を練り行き全僚を恐迫して加担を勸誘しつゝあり

●下院の阿片演説(同上)
ウィンストンチヤーチル氏下院に於て演べて曰く予は阿片耕作が海峽殖民地各州、シンガポール並に香港に於ける財政上の一財源として斯く迄發達したるを覺らざりき就ては曩に清國政府にして阿片吸食に對する方針改革の曉に於て我政府が印度支那間阿片貿易に對して取るべき態度に付き述べたる答辯を如何に變更せば可なるやを見るに苦しまん

雜報

●軍時費收支計算
臨時軍事費の支出勅裁濟額は當初より本年三月末日迄の累計十三億千八百餘萬圓にして此の支拂濟額は十二億六千一百餘萬圓なり其の內譯左の如し

▲臨時軍事費支出勅裁濟額

	陸軍省	海軍省	計
當初より明治三十八年九月まで	圓 九九二、七四二、三九五	圓 一八〇、八一六、一九五	圓 一、一七三、五五八、五九〇
明治卅八年十月より卅九年三月まで	一〇三、三七〇、一七八	四一、六六六、七〇五	一四五、〇三六、八八三
合計	一、〇九六、一一二、五七三	二二二、四八二、九〇〇	一、三一八、五九五、四七三

▲臨時軍事費仕拂濟額

	陸軍省	海軍省	計
當初より明治卅八年九月迄	圓 九二六、六七六、四七六	圓 一五三、七七四、六四〇	圓 一、〇八〇、四五一、一一六
卅八年十月より卅九年一月迄	一四三、四六三、三五七	三七、二四七、二四三	一八〇、七一〇、七六〇
合計	一、〇七〇、一四〇、〇三三	一九一、〇二一、八七三	一、二六一、一六一、八六五

又軍資金の收入額は左表の如く十三億九千二百餘萬圓にして外に本年三月末日に於ける大藏省證券の發行額は九千五百萬圓日本銀行借入金は七千七百五十萬圓軍用切符使用高は四千二百卅六萬五千三百四十三圓也

▲軍資金收入額

種目	金額
公債募集金及國庫債券收入	一、一二七、六三四、一九九
一般會計繰入	一八二、四三〇、一二九
特別會計資金繰替	六九、三一一、九七七
軍資獻納金	二、二七九、八九九
官有物拂下代	五、一二六、四三六
運輸收入	一、三三五、五二三
特別收入	七七二、九三三
雜收入	三、三六四、四五六
合計	一、三九二、二五五、五五五

●露清國境課税問題
在北京英國代理公使カーネギー氏は東滿洲に清國税關を設置するに於ては黑龍江、吉林地方にも露清國境に清國税關を設置すへし然らすんは列國は營口税關の收税にも反對すへしとの抗議を北京政府に申込みたりとは豫て聞及へる所なるが露清國境の貿易は前年の陸ゝ貿易條約により中立の無税區域を設けてこれを奬勵せるのみならす露國は他の外國商品が悉く課税するに拘らず清國製品には全然無關税主義を取りたるなと清國は他外國の均霑せさる特典を有せるを以て若し英國の抗議の如く露清國境に清國の税關を設置して露國より來る陸上貿易品に一々課税するに於ては露國は多大の不利益を被るを以て必す物議を惹起するに至るのみならす露清國疆に於ける清國税關設置の如きは事實上到底行はれさるへしといふ

●陸軍省の豫算
明年度に於ける陸軍省所管の豫算は先月來引續き調査中なるが當局者は今回の戰役の實驗に依り從來の軍制上に幾多の缺點あるを發見したるを以て來年度豫算には是等軍制改革に關する事項中至急を要する者を計上する筈にて目下此點に關し專ら討議中なるも種々の異論あり未た決定を見るに至らさる由なるが今後一二回の會議を開かは該問題も略ゝ決定を見るに至るへく同時に同省豫算は全部確定する筈なりと云ふ

●滿韓鐵道の統一
今回設立せらるへき南滿洲鐵道會社の營業諸線と統監府鐵道管理局の所屬線との間には統一の經營をなし交通運輸の便を謀る計策にて京義線及び安東縣、奉天間鐵道の完成を俟つて鴨綠江に連接の設備をなす筈にて軌道も京釜鐵道に採用せし四呎八吋半の廣軌式により全線の改築を行ふ方針なりと云ふ

●露國鐵道改善の視察
露國遞信大臣は日露戰爭の經驗に依り全國鉄道特に西伯利鐵道輸送力上に多大の改善を加ふる計畫を立て調査を命したる由なるが右の爲め工兵少將ウェンドリーフ氏西伯利鐵道、貝加爾迂廻鐵道、東清鐵道視察の任務を帶び極東に出發したりと云ふ

●初春試運轉
川崎造船所に於て建造したる驅逐艦初春は去る十日試運轉をなしたるが速力は三十二浬にして成績頗る良好なりといふ

●無線式水雷の發明
佛國海軍にて多年研究の結果優勢なる武器と認めし無線式水雷は佛國式無線水雷と名付けアンチブ岸に於て最新の試驗を得て愈ゝ兵器局專製と爲したるが一個の價は一萬二千馬克を要する由

●西伯利移住民增加
露國政府が西伯利移住の奬勵に努めたる結果本年三月十五日より五月十五日までの二ケ月間に移住家屋三万七千四百四十五戶移住調査のため來るもの一万三千六百五十九人の多數移住者を見たるは稀有の現象にして全く露國內地不景氣のためなりと

●教員の滿韓旅行
小學校教員にして團体を以て滿韓視察をなさんとするものに對して各學校生徒同樣特別の便宜を與ふへき旨陸軍大臣より文部大臣へ通知あり文部大臣は過日各府縣知事に移牒せりといふ

●暴動損害屆受理期限
昨年十月三十日及び三十一日(露曆)浦鹽に於て暴動發生の際被りたる損害に關する屆出受理期限は七月三十一日(露曆)までと定め期限後は右屆書を提出するも損害調査會に於て受理せさる旨沿海州軍務知事フルーグ氏より公示せりと

●山東省內の匪徒
芝罘來信に依れは山東省內に匪徒起り山東鐵道旅客の遭難者多く數日前ゟ芝罘の或る商人は大金を所持し從者三名を伴ひ旅行中匪徒五十名に出遭ひ從者一名殺害され金品は悉く奪はれたりと

●三橋公使と橫濱市長
久しく選定難を喞ち居たる橫濱市長の候補者は今回原內相、林外相等の斡旋にて現和蘭公使三橋信方氏を推薦することゝ爲り既に同氏の承諾を得たるを以て去る九日の市會に於て選擧を行ひたる筈なりといふ

●東京動物園の駱駝
此程東京動物園へ出陳せられたる滿洲產の駱駝牝二頭は當營口より送附せるものにて內一頭は全身の毛普通のものより白く一寸珍らしきものなりと云ふ是れにて同園に飼養する駱駝は八頭に達したりと

●滿洲鐵道經營費
(某提理部技師の談話)

▲線路其他の改良費　軌道を四呎八吋式に改良するの費用は約一百萬圓內外に過ぎさるも之に車輛、機關車等の諸設備を合せば其の費額約二千萬圓に達すべし線路改良に次で急務なるは停車場、伏樋、橋梁等の設備なるが露國經營當時に於ける各停車場の距離は短かきも十三哩あり多くは二十哩の距離を占め居りしを以て戰時中には各停車場間に大抵二ケ所づゝ位の新停車場を急設し以て應急の用に供したる程なれば今後少くとも現在の四十餘を倍加するの必要あり之と同時に舊停車場修繕若くは改良を加ふべき箇所も亦少からされば假に現在鐵道用に使用しつゝある軍用建物を其儘鐵道に引繼ぎ使用するものとするも尙他に是等の設備費約九百萬圓を要すべし之に次ぎての問題は彼の大連に於ける水陸連絡工事なり若し水運事業までも鐵道會社に於て經營すとせば其の費用は頗る巨額に達すべきが單に現設計に從ひ水陸連絡工事の完成に止るものとして計算しても約六百萬圓內外を要すべし斯の如く線路改良工事、停車場等の設備、水陸連絡工事の三者を合すれば其費額は優に三千五百萬圓に達するなり而して尙此以外に要するものあり安奉鐵道の改築費及び撫順炭坑の開鑿費是なり特に前者は其線路の大部分(特に鳳凰、下馬嶺間)が從來の地點と變更され殆ど新設と異る所なき程なれば全哩數百六十餘哩の工事費は確に三千萬圓を要すべきは勿論なれば差當り南滿洲鐵道及び其の附屬事業の諸設備費は到底七千萬圓を降る能はさるべし

▲將來の設備　前述する所は應急工事に屬すべきものにして將來に於て設備すべきものは滿洲諸產物及び撫順炭等の輸送狀況に依り行はさるべからさる複線工事費と沿道各市街の經營費となり兩者は各一千萬圓內外を要するは必然のことなれば現在及び將來の工事費一切を合すると約一億萬圓の支出を要するならんと

●鐵嶺附近の大豆(上)
▲集散額　大豆は當地に於ける最大主要物產にして年々各地より集散するもの約七十萬石の多數に上り爲めに鐵嶺商界繁榮の牛以上を占め居るか如し

▲產地　產地は鐵嶺附近並に北は遠く伊通州一帶東は朝陽、鎮山城子、柳河縣、西豐縣、西安縣一帶の各地とす

▲運搬　運搬は馬車を以てし十一月(淸曆十月)頃より始め翌年三月淸曆一月に至る凡そ五ヶ月間にして此間是等貨物を積載せる車馬の往來甚頻繁なり此期節は天氣寒冷にして道路氷結せるに依り馬車の積載力は平常に比し三分の一以上の多數を積載し得べく此期節に至れは農民は槪ね馬車屋を業とし最も低廉なる運賃に應するを以て各種の運搬最も便利なりと云ふ

▲期買　購買法に期買現買の二種あり期買は夏季六七月の頃豆商親しく各處に至り豆苗の如何を考査し直接農民と買賣契約を爲し現銀を交附し淸曆十、十一、十二月頃に至り其受渡をなすなり故に受渡の際豆價騰貴せは豆商は利益を獲農民は損失となるなり是等商行爲は何れも頗る精妙を極め居るも大に損益の分るゝ所なりと云ふ

▲現買　現買は九、十、十一、十二月の頃豆商各產地に至り隨時購買鐵嶺に運搬す此購買法は一種商習慣の下に行はる即ち先つ豆商は棧房(我問屋及倉庫業的のもの)に宿泊し購買をなす其購買の都度一斗に付手數料として二錢(我貨幣に換算)宛を棧房に交附し棧房をして其升入を爲さしむ而して棧房か其升入を爲すには百石に付十石乃至十五石を多く量り込み以て豆商の利益を圖らしむ

▲購買後の大豆　斯る習慣は一見甚だ亂暴に似たるも一種の商習慣として別に怪むものなしと云ふ以上購買したる大豆は鐵嶺に運送後仝地の棧房に保管を托し(此倉庫料一石に付六ケ月を一期として一吊錢我十四錢弱)遼河の解氷を俟て船便に依り營口に送るを例とす

●六月中の奉天氣温
(中央氣象臺第八臨時觀測所觀測)

氣温(攝氏)

	平均	最高	最低	較差
一日	一九、八	二五、九	一二、一	一三、八
二日	二三、〇	二九、九	一六、三	一三、六
三日	一七、二	二〇、九	一二、〇	八、九
四日	一七、一	二五、五	八、四	一七、一
五日	二一、七	三〇、七	一一、三	一九、四
六日	二〇、八	二七、七	一三、四	一四、三
七日	二一、七	三〇、三	一二、六	一七、七
八日	二一、三	二九、八	一五、一	一四、七
九日	二〇、九	二六、五	一五、七	一〇、八
十日	二一、七	二九、五	一三、二	一六、三
第一旬	二〇、五	二七、七	一三、〇	一四、七
十一日	一九、六	二七、七	一三、八	一三、九
十二日	二〇、四	二九、七	一一、五	一八、二
十三日	二〇、一	二六、二	一五、六	一〇、七
十四日	二三、四	三一、三	一四、六	一六、七
十五日	二四、〇	三一、五	一六、七	一四、八
十六日	二五、四	三三、八	一八、五	一五、三
十七日	二四、四	三〇、七	一八、五	一二、二
十八日	二六、二	三四、六	一八、二	一六、四
十九日	二六、四	三四、〇	一七、一	一六、九
二十日	二五、三	三二、二	一七、五	一四、七
第二旬	二三、五	三一、二	一六、二	一五、〇
廿一日	二三、四	二六、九	一九、六	七、三
廿二日	二〇、三	二五、九	一七、四	八、五
廿三日	二一、二	二五、八	一七、四	八、四
廿四日	二〇、六	二四、〇	一九、〇	五、〇
廿五日	二三、七	二八、七	一六、九	一一、八
廿六日	二二、二	二八、七	一七、六	一一、一
廿七日	二四、三	三〇、〇	一九、一	一〇、九
廿八日	二三、四	二六、七	一八、七	八、〇
廿九日	二一、八	二五、〇	二〇、〇	五、〇
三十日	二三、七	二八、四	二〇、〇	八、四
第三旬	二二、四	二七、〇	一八、六	八、四
全月	二二、一	二八、六	一五、九	一二、七

●本週の軍票相場
久しく靜止の姿にありし軍票相場は本週より一厘方下落し金一圓に付一圓一錢八厘と爲りたりといふ

●東西南北
長春停車場の所屬問題は今や日露兩國間の爭議と爲つて居るがそれといふも全く小村の尻拔談判に起因するのだと謂つて東京の新聞は頻りと惡口を言つて居り併し小村は自分のお役目は疾くに濟んだんだと謂つてサッ〱と尻に帆を掛けて逃け仕度をして居る橫着な男である▲和蘭公使の三橋信方が橫濱の市長候補者に推されて自分も承諾したさうだ近頃市長の椅子は金箔付の者を祭り込む風潮なので三橋も擔ぎ上げられたのである併し和蘭公使なとやつて何等顯はるゝとの無いよりも割增かも知れぬ▲今度北京の新國書記生天津の速水書記生は孰れも副領事に爲つた速水は遼陽に新國は鐵嶺か新民屯に來るといふ噂てある▲物に執着せないといふとは長壽の秘訣てある健忘性も一種の健康法て長壽の人には多く物を忘れるのがあるさうな換言すれは不得要領は畢竟長生をするといふとに爲るとは或者の創言てある▲貰兒殺しの鬼婆自白して云ふ第一回殺兒良心苛責あり兩三回經來れは猫兒を殺すよりも易々たりと何等凄慘の言ては無いか▲此頃東京では女學生が商店の貨物をパクるとが流行するさうだ國民戰に勝ちて惰氣漸く萌し來る爲政者心を用ゐずんば國家の前途誠に寒心に堪へ無いのである▲營口を永世街の西外づれから二つに切つて兩方を比へて見ると有ゆる總への狀態に於て異なつたる點が發見せらるゝ殊に雨降りの日に其れが最も著しく感せらるゝのである直言すれは西營口の住人は東營口の住人が享受する幸福と同一の幸福を受くるとの出來ざる憫れなる境遇に在るのである

日報俳壇
野梅選

課題　集句選　其十

○憎き蠅狐狸鼠の位置に居る　半百翁
ゝひとへもの炎のあとの覺束な　茶亭
老樂は寐るに如くなし夏の月　同
夏の月門札のぞく人のあり　奇山
二三疋蠅取紙のおもしろ味　同
蚊の喰たあとをかき〱夏の月　ゆかり

追加

青梧に風ある夏の月夜かな　野梅
夏の月俳碁の戻り夜更たり　同
蠅追ば明るき方へにぐるかな　同
蠅に劍抜たとよ昔振つたとよ　同
色を賣て單衣も縫ゐぬおんな哉　同
ひとへもの白きを犬の吠にけり　同

▲夏季雜題の俳句は句數又期日を限らす
▲課題　雲の峰　蟬　午睡　七月末日まで
本社編輯局俳壇宛に御投稿を乞ふ

營口地方天氣豫報　自十七日午後六時至十八日午後六時
天氣

軍
關內外鐵道
上り　營口發前八、二〇　七、〇〇　溝幇子同九、四五　九、〇〇　錦州同后三、四五　二、〇〇
下り　山海關發前七、〇五　四、四五　錦州同后二、三五　二、〇五　溝幇子同二、四五　四、四〇

東清鐵道
上り　營口發前六、三五　后九、三五　新民屯發前六、〇〇　溝幇子着同九、四七
下り　大石橋發前八、一五　后一一、一五　溝幇子發后三、〇〇　新民屯着同六、四七

淡谷
本號開設營口東青堆子發賣　栢木方料　栢木元料　紅松料　木油　松方料　元木　大小檁子　廿四尺　栢木大杆　木板　此木材出售

會席
營口警務課

和洋諸雜貨　食料品卸小賣
奉天小南門ノ後
中越洋行

雜報

●納豆賣出身の將校
(海軍大學最優等者齋藤少佐の幼時)

今回海軍大學校の卒業証書授與式で、最優等者として辱くも　天皇陛下より御刀一振を下し賜はり此上なき面目を施したる海軍少佐齋藤七五郎氏の幼時に付最と面白き逸話がある氏の家は往昔から仙臺市の荒町と云ふ處であるが、氏は夙く父親を亡ひ母人の手一つに鞠育されたが、其當時は戊辰の紛擾あがりと云ひ、世間が未だ何となく騷がしき折柄であつた爲め、何分にも女の力で一家を取賄ふことが困難であつたので氏は母人の手助けに近所で製造する納豆を卸しては毎朝市中を「納豆い〳〵」と呼賣り幾許かの賣代を得て家計の一助として居つたが其間にも氏は讀書を怠らす始終勉强して居つた中、或る人の世話で東京に出ることになつたが、丁度其頃海軍志願兵の募集があつたを幸ひ試驗を受けた處、運善く及第した以來刻苦研鑽した結果、追々進級して遂に將校にまで進んだが此間母人へは時折書信しては其安否を問ひ慰さめ居たれど、久しく歸省したことはなかつた確か日清戰爭後で日露戰役前の事であつたと思ふ、氏は久ぶて休暇を得て仙臺市荒町へ歸省した、當時氏は多分海軍中尉であつたかと思はれるが、久し振りでの歸省で故郷珍らしく母人に對ひ種々の事を問へる序でに昔馴染の納豆賣仲間がなつかしく其人々の事を問へは、皆夫々種々の職業を取り居るとのことに、氏は頻りに昔なつかしく一日是等の人々と一處に打集ひ、緩々幼時の事とも打語はんと案内狀を發して市内清水小路の淸奇園へ招待せるに、何れも其日に至り集り來れるを見れば大工あり、左官あり魚商あり、八百屋あり、車夫馬丁扨は飴賣り屑拾ひ抔種々の風態にて入り來るを一先つ座敷に招じ入れた、賤しき稼業をなし居る身の、列に服裝とても袢纒股引にあらされはムヂリ(方言筒袖)姿、か丶る立派なる座敷など丶へ片足も踏入れたことのなき連中なれは、究屈さうに居並んだ處へ氏も此日は殊更平服の儘に立出で丶「さて私も今は海軍將校の一人となつたが、今日は昔の七五郎て緩々昔話りをせんとてお招き致した次第なれば、各々決して遠慮せず勝手に歡娯を盡されるやう望みます」と夫より酒飯の饗應をなし、一日の永き日を是等の人々とさま〳〵の懷舊談をなし、歸途には夫々土産物まで配與して散會したことがあつた錦を着て故郷に歸るとは眞に此時の齋藤氏の事てある

●祝賀催し彙報

▲旅館料理店組合中第一區第二區の當日出演歌舞音曲は既報の如くそれ〳〵確定したるも第三區組合は未だ其運びに至らざる所一昨日に至り漸く決定したるを以て左に掲載する事とせん

▲長唄●●●大内山

夫れ「天が下、比類まれなる日の本の、忠勇武士が醜夷を、擊ち退ぞけし功績ぞ國は安らか、家榮に二年すぎし紀念とて、祝ふ今日こそ目出度けれ、

▲長唄夕すゞみ●●●●

夏の夕暮に山々を見渡せば折しも松風に青葉涼しく吹き誘ふバラ〳〵バツト鳥の群居るは、時もこそあれひとしほ、偖ても面白やまたは時鳥垣根に結ぶ卯の花や牡丹芍藥アツチリコツチナーアツチリコツチリスジチモジリテエクリエンヂヨノ奥山のかげに戀といふ者は誰もしる者をむぢやの何者か月も傾くはの〴〵鐘のつらや、恨めし別れやまさる涙玉ちる朝ぼらけ、

▲二上り●●●月雪花

「月雪花のなぞてろに、なぞらへいえば嬉しかろ、何れの月が氣に入らぬ、何れの花が氣に入らしやんす、雪に思ひを、しみつく澤の、夕べの文をまきたち山の、氣でろも戀のならいじや者、裏のとまやと思わんせ、なにおは三ツの名とてろや」

●旅館業者の注意

近來旅館業者にして其筋へ制規の宿泊人屆出を怠り又は出發屆を差出さざる者往々有之爲に處罰を受けたる者尠からず現に永世街下宿業奈田久良吉は宿泊人の出發屆を爲さず又永世街渤月方荒木新藏は居留屆をなさず尚又永世街布袋ワサは他人を宿泊せしめ屆出をなさゞる廉にて何れも昨日憲兵に告發せられ領事館三宅警部より嚴重なる說諭を受けたる上各科料の處分を受けたりと云ふ因に初犯は事情に依り科料にて許さる丶事あるも再犯以上に重なりては拘留又は營業禁止の處分を受くる由なれば各自に於て充分注意すべき事なり

●遼陽料理屋見立許(三)
厄介坊

家號既に妙なり藝裙の名實亦反しおるは更に妙なりと云へは粹樣先刻御承知の通り名計り藝妓のパツテン式お座付御免の豆吉姐さんは嫖客を吹寄せ景氣善く繁昌しおれり場所は西門外街の目貫にて家構も惡からす客室は表通に接して感心し難く料理は板場の庖刀味却々捨て難く待遇は先つ懇切なりとの事なれど上流人は足を向け難き家なるへし

●南和館　西門外街を離れたる一構客室は瀟洒と小綺麗に見へ四五の美形は愛嬌よく待遇も自ら惡しからす料理は素人に乏をかけれる位にて板場の腕前はあるやなしとの噂厄介坊實驗せさるを以て噂の儘とゞめぬ

●浩氣館　浩然の氣を養ふ意味に出たる家号ならんが客室より見たる眺は浩然の氣失せざれば幸なり客室の構造は誰も驚かざらんとして吃驚する程なり料理は平々凡々待遇是又殆と浩氣館の名に反すとの評唯美形は富有にして嫖客を吸集しおれは紳士連の歩を運ぶには不適當なるべし所謂魔窟然たる料理屋は此内にて場所は神聖なる喇嘛塔靈地の側なるも可笑ア丶靈地と魔

窟何の抱合ぞや喝●●●

●東洋館　場所は東偶清人專問の料理屋と相接極まりおれば愛客は辮髮党に限り邦人側は足を向けざりしも先頃の演藝會に抱藝妓の萬吉パツと人氣を呼びたるものから其後多少邦人粹士と接近しおれり併し取扱は遺憾なき由なるも料理は例のチャン式に偏しおれは口舌に適はず是も上流人に不向て料理屋なるへし

●梅廼家　西門外街の外れは構造大ならざる旗亭にて本國なれば待合と云ふ家造なり取扱は懇切料理は板公の利腕憶に出色しおり客室も惡しからす唯美形の拂底は何とやら物足らぬ心地せしむ(おはり)

●牛莊亭の改稱　洋食專門を以て好評を博しつ丶ある川岸通り牛莊亭にては今度び家屋に一層修理を加へ器具其他の備品に至る迄大に整備せしを以て旁らホテルを兼業し家號も牛莊ホテルと改稱し只管手輕と便利とを計り尙附屬として玉突塲理髮所の設備等あり宿泊者には至極便利なりと云ふ

投書籠

▲噫偉ひかな利源調查員先生、先生等は慥に凡人でない奈何となれば幾多の歲月を費し種々の危險に遭遇し非常の困難を冒め尙且つ得る能はざるものに反し利源調查員先生は僅かの日數を以てして安全なる行路により利源調查をなし得らる丶其敏腕に至りては唯感歎の外なし吁(HM生)▲昨紙の投書に元神廟街時計屋の三階に白首が五六人居て每晩公園に出稼行と有之候得共當三階にはそんな者は一人も御座なく候何處かと間違でしよう(三階小僧)▲仙林主人樣に伺ひます公園に雜踏とか神聖とか仰せられますが公園と神靈あらたかなる靈山の如きと同樣に御思召さぬ樣願ひます又氷はお厭やなそうですが明年の夏には貴下の御知りにならぬ內地の公園に御案內しますから何卒御遊びに御出で下さい(氷屋のボーイ)▲祇園閣のハアさんとやらは一寸詩人と見えて今月發行の文藝倶樂部の都々逸に浮名と云ふ課題で(浮名立てたは妾しの不覺なれど浮氣が止めたさに)なんて乙な文句が並べてあるがそれがおまけに人の部におかれてある杯は却々エライね(春酒舍)▲もとの日本法律今日日本大學の校友たる人にして目下營口に住せらる丶御方の御名前を承りたし本欄又は元神廟街五十一號まで御知らせ下されば幸甚(廣生)▲火神廟街にて料理店を營み居りし退淸處分を受けたる近藤篤次なるものは本名渡邊磯吉と云ふものにて妻ヨ子も僞名の由なれど下川赤帽子と心安き爲め其御蔭を以て今迄無罪との事なれど赤帽子も遠らす天命を受けて反對に退淸を命せらるる事ならんアーア(附近の者)▲喜久屋のお上さんはなぜアノようにツントシテ居るのでしよう商人の奥樣は少し愛嬌が必要ですよ僕は品物を買に行つても例の奥樣が店に据つて居ると買ふ氣がせない主人公少しく注意し玉へ(心配商人)

●遼陽滿洲座瞥見雜記

山中師團長閣下は幕僚と共に開演四日目即ち十日恰かも遼陽に來合せられたる萩原領事一行同伴觀覽せられ藝道に精通せらる兒島聯隊長は軍務の餘暇時々歩を枉げらるを見る▲緞子の大幕は大山閣下の寄贈に係るもの殊に滿洲座と張拔きにしたる白文字は見事千萬以て滿洲座の光榮とすべし▲五日開演の最後二日間は日本人に限り觀覽の恩典に浴したれば演劇に渇仰せるもの踵を接して犖々と詰掛け滿塲は人頭を埋めそれこそ事實に於て立錐の地なき大入▲滑滋縣の利源調查委員某一見杢兵衞さん然たる風裝これが利源調查委員なぞとは片腹痛しと想ふ先生と謀らす休憩所に出遭いたる時言語を交へたるに渠曰く此滿州に斯樣なる芝居はあらうとは想いません皈りておふくろに咄し安心させます、と丸で演劇の調查委員句調に驚きぬ

廣告

●印刷彫刻●ゴム印
●活版名刺　各色印肉　インキ
●附屬品一式

各位の御引立に依り日に月に隆盛に趣き候段奉謝候今回技術精巧なる職工數名到着候に付分店設立と同時に一層勉勵を以て期日正確價格低廉貴需に應ず可く候間多少に不拘御下命被下度候御報知次第店員叅上仕候

營口永世街三十七號
刻字舖　尾崎洋行
奉天小西邊門內東へ一丁北側
尾崎洋行分店

東省巡航公司
業務廣告

本公司は牛家屯東稅關西稅關河北間に小蒸滊船ホーチン號を往復せしめ牛家屯河北停車場發着列車の連絡を取り旅客の迎送をなす

本公司は牛家屯營口河北間貨物の運搬及曳船の依賴に應す御用の節は電話二百三十六番へ御一報煩し度候

本公司乘船塲は牛家屯停車場前棧橋河北停車場前棧橋東稅關棧橋西稅關東部にあり切符發賣所は各乘船塲及船中にて發賣す

賃銀

自＼至	河北	西稅關	東稅關
牛家屯	三十錢	三十錢	二十錢
東稅關	二十錢	二十錢	
西稅關	十錢		

回數切符は特に割引可致候

列車連絡時間表(日本時間)

東稅關午前五時發　牛家屯六時三十五分發列車に連絡
仝午前六時發　河北七時發列車に連絡す
東稅關午後六時四十分發　牛家屯發九時三十五分の列車に連絡
牛家屯午前九時四十分發　牛家屯九時十分着の旅客を迎ふ
牛家屯午後八時發　營口牛家屯間通勤諸士の營口歸りの便を計る
河北午後六時發　河北五時四十分着の旅客を迎ふ

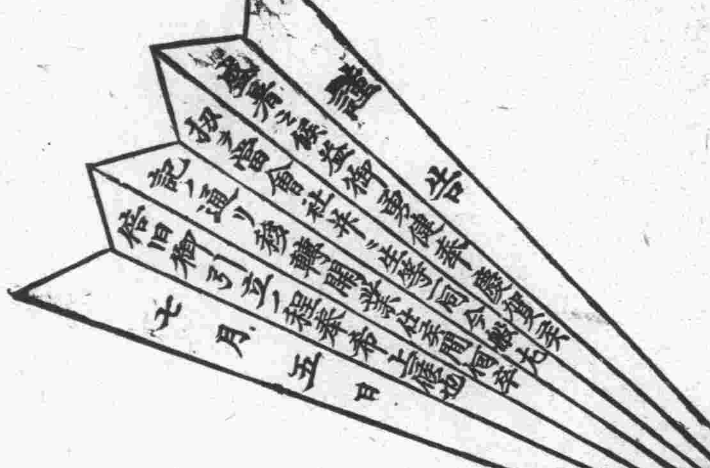
營口元神廟街第五十五號
東省巡航公司　謹白
電話番號二百三十六番

來る廿一日土曜日(營口時間)午後六時半より牛家屯關東倉庫營口支庫內に於て早川友吉師の送別會を兼ね在留信徒並に求道者諸君の親睦會相催し度候に付萬障御繰合せ御來會被下度此段御案內申上候
尙は同日午後六時まで河岸通マンチユリヤホテル前棧橋へ御參集被下候はゞ何分遠隔の地故小蒸滊船を以て御送迎可致候に付御婦人の方にも勢〻御誘ひ合せ御來會煩し度希望致候

牛莊日本人基督教會
委員

東京守田　寶丹　本日より發賣
今般營口占領二週年祝として特別廉價販賣仕り候間御用の方は左記の處へ御注文又は來談ありたし

營口二本町菊水料理店內　東洋堂
滿洲一手販賣
永世街　中馬藥店
仝　淺野藥店



營口永世街八一號
第二市場停車場前
(電話一七一番)
日華製藥合資會社
社長　山田長
擴張主任　御前正之助
出納主任　中里巳午太
外一同

京料理
滿月
伊野町(電一六二)
滿月支店
平野町入口
店主　青木勝惠

一瀛船貨物運搬業
一浮船及瀨取請負業
右營業精々勉强致し迅速御用辨可仕候
營口南永世街第二市塲ゟ西へ入る
建河運輸　同濟公司

和洋會席　御料理
一弊店の特色は座敷廣くして大宴會に適當なり宴會の時は舞台に造附且又會費等は特に割引大勉强仕候
營口永世街二本町
日本館
(電話百三十)
各位樣

諸鐵工製作
鑛山船舶機械鐵工
輕便鐵道附屬鐵工
土木建築用鐵材料
其外鑄物諸般
營口絞定門街　ブツシ商會東
川喜鐵工所

醇良日本酒
孔雀印平野水
サツポロビール
大販賣
和洋雜貨
洋酒化粧品
酒類
食料品
千賀洋行 奉天鐘樓南大路西
千賀洋行支店 奉天小西關大街路北

土木建築用諸木料
板硝子類
マルソイド便利瓦
九州セメント
オールドスコツチウヰスキー
廉價販賣
營口靑堆子綏定門外
志岐組 商業部

喜久洋行
啓者本行專售東洋各種木料板片及亞鉛洋鐵瓦東洋大塊炸子消毒生石灰洋釘木炭等物敝行在靑堆子自置棧房堆積貨物裝船裝車一概方便物美價廉格外公道倘蒙 中外紳商賜顧者請到本行面議是荷
開設永世街第二小鐵道市塲路東
本行主人謹白（電話一五二）

○板材木 ○蚊張
○金物類 ○金庫
○疊建具 ○花莚
○椅子テーブル ○ペンキ
○洋燈類 ○文具
○鰹節雜魚 ○紙類
○酢醬油 ○罐詰
○其他雜貨色々
新荷着大安賣
(石)
營口西北街
石光洋行
遼陽西門外
石光洋行支店

新荷着
簾 裝飾用品
洋食用品
肉碎器
秤卅六貫以下種々
手提金庫
コッピー用附屬品
（電話五號）
窓掛及附屬品
夏帽子各種
戶田式濾水器
宇治新茶
ワイシヤツ及カラー
學校用文房具各種
各種復寫簿
關東公司雜貨部

氷
田庄臺大盛貯氷公司
發賣元
營口元神廟街成功號三階（電話一三四）
田庄臺大盛貯氷公司販賣部
特約店
大連信濃町市塲前 大原商店
營口二本町 丸山氷室
營口永世街 衛生軒
營口永世街平野町角 山田氷室
營口第二市塲前 松木氷室

廣告
スペシヤルライトは東洋に於ける外國製麥酒を驅逐せんが爲め特に釀造せるものにして原料精撰風味高尚夏季唯一の好飲料たるは世上已に定評あり

高等麦酒スペシヤルライト
本月一日より麥酒取引は一切現金にて御願申上候
六月
釀造元 大日本麥酒株式會社
滿洲一手販賣店 營口元神廟街 關東公司雜貨部（電話五番）
分店 奉天四平街電話十三號 關東洋行

自造
煉瓦 瓦
並に各種石材販賣
營口靑堆子
加州組
（電話八十六番）

りん病（びやう）
せうかち
ボーコーカタル
即ち花柳病（かりうびやう）の特効新藥

醫藥學細菌學應用
萬國陸海軍局方參照
登錄商標
一回一九服用
御典藥 御複方
麻病丸（りんべうがん）
藥價 三日分三十戔 七日分五十戔 十日分壹円 小包料十戔
韓各有名藥店 取次全國各地及淸
大阪江戸堀下通三丁目（電話西千五十九番）
本家 安々堂藥局

複方
痳病丸（白濁薬）
此藥崇治白濁五淋赤白帶下及痳病初起之腰痛發熱痙攣疼痛男子生殖器病女子子宮病服之應手奏効不可疑聖藥也宜用嘎洛不洛散洗淨患處則奏愈速
批發所 營口永世街警務課東隣
回天堂大藥房
電話百九十號

滿韓境上唯一樂園
五龍背溫泉
安奉鐵道安東縣驛ヨリ五龍背驛迄一時間半
溫泉塲ハ五龍背驛ヨリ僅カ一丁
眺望絕佳今ヤ新綠滴タルノ下淸流掬スベキノ仙境タリ
當溫泉ハ元陸軍療養所ニシテ今回公衆ノタメニ開放セラレシモノナリ
効能ハ脚氣、痔疾、刀瘡、神經病、胃病、子宮病、僂麻質斯、黴毒、痳病等ニ特効アリ

石材
石灰
大販賣
英治洋行
（營口西北街）
（電話三二）

資本金參拾萬圓
日清合股
昌
營口元神廟街第貳九八號
滿洲昌圖株式會社營口分局
總局 盛京省昌圖府東街
既設分局 牛家屯車站、昌圖車站、四平街、通江口、大連、遼陽
本公司經官准認眞開辦左開生理
一、東淸鐵道轉運
二、昌圖以北馬車運送
三、轉運貨物保險
四、抵貨匯兌
五、各支店所在地棧房
兼辦關內外鐵道又海外轉運（與大淸通運公司連接）東淸鐵道沿路樞要各站分局現方在設備中倘蒙遠邇貨客愛顧務祈貨客親自到本賬房及各處分局賬房面議爲荷特謹白倘路途倘有水濕毀壞短少等之損傷本公司言明按卸地市價包補此

工
營口元神廟前
飯塚工程局材料部
（電話百三十五番）
弊局土木建築材料品の各產地と特約を結び廉價を以て多少に不拘賣却仕候間御引立の程奉希上候
一北海道產松大角材外種々
一石灰、石材、敷石、碎石、煉瓦等
一日本石炭數種

登錄商標
キ
永世街
美術珍柄種々
新荷着仕候間御來觀之程奉希候
木村呉服店
電話八十八番

病室增築輕便入院
是迄病室少く多數の貴需に背くを遺憾とし今回更に增築し輕便と懇切を主とし一層院務を擴張し汎く專門の功果を收とす
○全身魔醉○局處魔醉○
○嶄新器械○無痛手術○
○梅毒○婦人科○外科胃腸病
專門
日本醫院

松岡病院
牛莊松岡病院
內科外科眼科婦人科診療
入院治療を諾す
殊に外科は無痛手術を施し梅毒淋疾痔疾皮膚病耳鼻咽喉諸疾は嶄新根治的療法注射療法或は血淸療法を施す
元神廟街第百三十四號
全科醫士 松岡玄雄
（電話一五一番）

新着

金舛洋行
盛進商行

奏議

直督袁奏釐訂常備軍退伍章程并續備軍現行辦法及營制餉章摺　（續昨報）

謹將常備軍退伍辦法及續備初辦章程並營制餉章繕具清單恭呈　御覽　陸軍常備軍退伍辦法　一各營目兵已屆三年期滿者由統制彙報督練公所俟發交兵備處核與底冊相符始准退伍　一各營退伍兵人數不同均按成遞退頭目則先副後正按次分退一面先期籌定補充新兵以便分撥　一各營退伍兵由統制在兵備處彙領退伍憑照轉發各營由官長帶送原籍會同駐弁地方官傳集原保另註續備兵冊　一目兵退伍時如應領贍餉不及六個月者未便再派委員至原籍散放即由營驗發將自帶執據收回如係家屬收執均俟回籍後呈由地方官轉繳如扣存贍餉已屆六個月者即由帶送官長於到籍時會同地方官散放將執據收回均繳兵備處查銷　一各兵在營三年期滿不願退伍回籍及退伍到籍後仍願回營准再留營三年未回籍者知會本籍保人已到籍者駐弁會同地方官申送回營繳銷退伍憑照俟再屆期滿即退爲後備兵　一各營退伍歸入續備兵者領餉調操及平時辦法另定詳章　一各兵回籍後各該州縣應另立軍籍戶口冊以便調查　陸軍續備兵章程　帶送條例　一常備目兵退伍時由官長帶送回籍途次休息飲食及住宿處所皆由官長主持各兵不得自專倘在途有騷擾情事照軍法分別懲辦　一各兵退伍通發本月正餉下一月即照續備兵餉章給發回里時由帶送之員請領川資每兵每日給銀一錢　一沿途有患病不能行動者由該地方官備車載送歸帶送之員付價　一護送至本籍交該駐弁及地方官點收　駐弁條例　一各處駐弁名爲隊官現無常備兵退職之員充當擬先在排長司務長中挑選年齒稍長或兵學畧遜者酌量委用每隊官五員即選派營帶一員節制一切　一隊官駐各州縣治管帶駐各府直隸州治及適中大縣地方以期有事調遣易於聯絡至各官薪公及書識護勇火夫悉照常備軍制減成開支另有詳章　一每州縣有兵百名以上即派一隊官管轄有二百名以上者即加派一員不及一百名者酌量併管若併管縣分過多即酌添排長一員適中分駐幫同隊官辦理　一各府直隸州統計屬內所有續備兵區即按縣依次編爲第一至第五等隊以次遞推　一官兵月餉由餉局籌發每月朔發餉一次由隊官會同地方官按名點給若謀業遠出或有故不能親到者須先行稟明准其父母伯叔兄弟妻子持執據代領　一各兵所需軍裝槍械由各府州會同兵官按所屬兵數稟請彙存州縣各庫歸地方官保存歸隊官經理檢查　一每年操法由教練處議定頒發通知各隊官督率操練合操時另行派員教導　一地方有彈壓緝匪等事若該處兵力不足准由地方官會同隊官調遣續備兵其有執業難離或住址甯遠者隊官須詳察情形愼爲調集至各兵調差津貼每日發銀一錢由地方官籌給　一各縣招募常備兵及發每屆贍餉各隊官幫同地方官照料並遞寄常備兵往來書信等事　一常備軍遇有緝逃該官應幫同查辦若續備軍有先未稟明查無下落者准隊官及地方官稟明照常備逃兵成案查緝　一目兵退伍回籍後均係散處頭目無約束之責一律關領減餉銀一兩惟調操時仍司頭目之事臨時如有事故由隊官在正兵中選拔暫充　一每年操令九月宣布至十月朔領餉時即可調集如有臨時不到者由隊官知會地方官傳集罰辦　一會操各兵皆住帳棚每哨柴草價照步隊定章發給一月各棚伙夫就近備僱

（未完）

中外要聞

●日本裁軍政署事務歸領事辦　大坂朝日新聞接得奉天電據云日本駐奉總領事館自西歷六月一日開辦以來辦理交涉並未管理日本居留民事務然日本軍政署於西歷六月三十日奉政府命將日本居留民管理事務一律移交總領事館接任是日萩原總領事代表日本寓奉商民抵軍政署申謝其出力保護商民並電致關東總督以誌謝悃

又聞撫順軍政署刻已奉命裁撤而奉天鐵嶺遼陽昌圖等處各軍政署亦不久將行裁撤

又聞奉天總領事萩原君於是日向寓奉日人出示曉諭略云凡寓于奉天及其附近之日本帝國臣民自今以後在本總領事保護監督之下凡遵照條約及國際慣例應享之權利均宜行之又其應負之義務宜實力遵行各對于友邦人宜尊重信義和衷共濟以期增長彼此利益勿或汚衊我帝國臣民之體面對于友邦允宜睦洽云云奉天中國官民聞總領事曉諭頗以中日和親爲宗旨皆爲感情

●鴨綠江木植公司之組織　東京朝日新聞云日本政府決計擬遵照中日條約開設中日合辦鴨綠江森林公司前已派員調查一切情形現內閣法制局正在認眞考察酌訂章程之際茲聞官場消息云該公司資本二百五十萬圓由日清兩國各籌辦百二十五萬圓設本司于東京在安東縣設立其分司在分司管理採伐事務公司均按日本商律註冊立案該公司開設之後即儘先從事採伐然後開辦造材事業而該公司一切辦法於新簡駐京日使林權助君到任後即與外部磋商定奪云

●袁京兆緩接任原因　日前鄂督張香帥因粵漢鉄路事電催袁海觀京兆來鄂相商然英使因上海會審衙門案嘖有煩言正在往來磋商之際故行止未決然鄂督屢次電催到鄂是以袁京兆決意應允俟京漢鐵路開通再抵鄂磋商粵漢鐵路事宜又聞袁京兆因上海會審公堂案粵漢鐵路等件均未辦結暫緩接任順天府尹事務仍由陳玉蒼侍郎署理前報所載外部拒絕英國一節仍未確實

●京漢路車仍未通　京漢鐵路自上月路線損壞以來鳩工趕速修理已定於月之二十五日開行火車詎料豫省於本月中旬連日大雨河水汜濫於十七日鄭州附近路線被河水冲動損毀數十里刻正在僱工修理之際約須於下月上旬火車始通矣

●西潼路加徵土厘　商部奏西潼鐵路加徵土厘作爲路股俟工程告竣即行停徵一摺已奉　旨依議由商部將原摺咨陝西巡撫曹鴻勛查照辦理矣

●中俄卡倫安謐　確實消息庫倫辦事大臣延祉電奏巡查中俄交界卡倫所有中俄界址均無移動一律安謐蒙俄商人交涉亦隨辦隨結諸稱平和謹將巡查卡倫情形奏聞以紓宸廑等語

●日擬在遼陽設領事　據遼陽電云日本駐奉總領事萩原君已於月之十八日由瀋垣抵遼陽聞係因在遼陽開設領事署事宜

●粵東購米免厘　廣東岑宮保電奏爲廣肇高欽各屬被水災民甚衆待賑孔殷撥款十萬兩派委專員前往蘇皖購米平糶請電蘇皖督撫照料札飭各關於粵省購米委員過關卡時免納厘稅速爲放行等因已奉旨依議由內閣將原摺抄交戶部已由戶部繕備公文分咨兩廣總督兩江總督安徽巡撫江蘇巡撫查照辦理矣

●整頓各省槍械　兵部咨行各省督撫略謂値此時艱將以軍督撫等宜如何振刷精神痛除故習操練鎗炮精益求精該期一日收一日之功一兵得一兵之用乃於戎政有裨茲據各省咨部軍火銷用悉心核計除直隸山東等省各軍一律改用新式鎗炮外其各省防勇練軍雖陸續改練常備等軍而舊日槍砲尚未能一律革除每年請銷火藥火繩銀兩不下十餘萬巨欵虛糜遇有緩急毫無實用各將軍督撫意謂新式槍砲價値既昂購辦不易若必一律更換實恐力有未逮惟查近年以來各省購辦槍砲或由本省製造或由外洋採買或由別省撥濟多者數萬餘枝少者亦數千枝巡防操演是否已敷應用其舊有鳥槍無論其並不操演即使認眞訓練加意講求試以目今時勢而論彈壓土匪尙且不能爲有折衝禦侮之用自此次通行之後該督撫等宜破除情面竭力整頓無論防勇制兵所有操演舊日鳥槍抬槍擡砲並需用火繩火藥等項該督撫等宜遵照光緒二十七年七月三十日　上諭暨政務處原咨一律停止操演其火繩火藥鉛丸等項嗣後均不准列銷愼勿故習相仍致干駁結仍由該督撫等將停止情形咨報本部其邊遠省分仿練各軍應用新式槍炮如一時不能購辦尤應體察情形斟酌辦理至於各省駐防旗兵常年操演向係內地火藥並無新式槍枝按年操演已成具文於營務毫無裨益該將軍都統等亦應遵照練兵處原咨通飭各旗營酌改營制認眞辦理迅將舊式槍炮一律停止統於文到三月內迅速聲覆以憑彙奏事關戎政幸勿遲延云云

●議飭廣設商學會　聞商部議飭各省督撫設立商會原以振興商業保衞商民爲宗旨惟思各商未能戰勝於商界皆因並不專心研究豈能啓發理想務請飭屬實力勸導廣設商學會講求一切以期逐漸改良於商業大有裨益

雜報

●戲場熱閙　前之報端載海市蜃樓一則言本埠西街道署門前舊有空地極其寬敞今作游戲之場百劇雜陳群藝咸集頓覺改觀日前又從裏省新來落子壹起伶人約有十餘亦於該處搭棚設座任人游觀每人座洋壹角於前日午後開場而觀者勢如雲擁頃刻座滿其餘駢肩疊足仰頭攢視猶不得稍一寓目加以少年伶人巧扮豔　登場新試而雲環花貌作態動人趙曲燕歌柔情迷客致擠棚內汗揮暑雨　搖旱風更多少年群向喝采棚外人等迭聞衆喝不啻山呼直疑棚內諸伶聲容節奏宛若大羅仙子曲咏霓裳爲從來所未睹多急得攢頭躡足抓耳撓腮爭奈棚內擁塞實無隙地竟有向把門者暗給洋錢兩角得由棚席孔內伸進頭顱略能觀望自謂已飽眼福散場後猶到處傳說津津有味誠不値識者一笑云

●道路傳聞　昨聞西路所來人云近旬新毅字軍及常備軍或由北地或由西城往東北壹帶開去隊伍頗多惟聞錦城人云常備軍有某營員前晨竊自出營他往連日未歸外人不得其故或相臆擬曰其以秘行辦公耶抑或罪犯軍律私自潛遁耶又有人曰今正月押送軍裝汽車失火實爲該員傳聞如斯未悉確否

●道人設術謀金　前日有人云西營口喬管帶公館東面一空地處有一道人以卜醫爲名專用銅錢六枚爻之若問病症事故爻完道人一視便知病源或週身上下何處疼痛或在何處生瘡絲毫不錯初衆以爲神奇自去歲華七月至今五月一日在旋店內與人爭論所寓客棧內那人向道人討債言說每日工價八角其人且曰我今日於你賣八箇簽你謀得洋數拾元再者與我平日之工價亦屬甚少道人始終不肯多給二人爭鬧許久以後道人遂不知所往審其鄉音道人係山人氏拉線人乃係天津人氏可見庸婦愚夫到處易於迷惑有齊家之責者安得不於此等邪流加之意乎

●奴隸學堂　精銳左營上月下旬由省派至長春二十九日該營有田什長査街猝遇學生買寅靑者身穿操衣上鑲金邊該什長不問情由遽當頭一棒將買寅淸操衣剝去該學生負屈回學有于教員聞之找營官理論請定服制該營官始勉強認錯繳出操衣了事學生聲價掃地致此彼什長之肉固不足食而校中教員同學若無事者然卽于敎員亦以爲似此已足了結咄此等學堂亦復何必開設免至將來造出許多奴隸咄咄怪事咄咄怪事

笑林

●食性易諳　蘇臺某甲身爲市儈而酷好官派往來滬漢貿遷有無廿餘年積貲頗豐遂於前年捐一同知銜衣錦還鄉由是輿馬出入翎頂輝煌言則學官腔行則踏方步居然厠於縉紳之列心滿意足不復作浮梁賈人矣生平善養口腹之欲既占家食於此事尤爲講求顧鄉間廚子不善烹調今日招之使來明日麾之使去如是者不知凡幾矣某廚子一鄉之巨擘也甲不吝工資羅致竈下以爲從此觀我朶頤必能適口矣詎初進肴饌亦不合意大罵混帳不置廚奴不明其故退而苦思晚餐乃以醋溜混魚進以爲主人所言混漿必此物也甲嘗之覺味酸甚益不合胃又罵忘八蛋數聲廚奴次日遂買鴿卵八枚染成黃色用雞湯淸爛進之甲啖之味頗鮮美面有喜色廚奴退謂人曰今而後予得諳主人食性矣所點之菜不是混漿就是黃八蛋只此二物講究烹飪固易易耳

●書名誤會　某叟前爲洋行康白度積貲巨萬近聘泉唐某生爲師敎子讀書生學問淹博於西人政治藝術格致諸門亦靡不一一究心窺其底蘊然以主人翁洋氣太足視西人若神明心惡之每矯其說謂西國學術大都步武中華如算學中東來法之類不能枚舉故研求西學不如精究中學之爲得一日主賓同食叟謂生曰西人學問不及中人已聞命矣然中人日貧西人日富則理財之學意者中不如西乎生曰中國理財之道有突過西人者主人特不學耳叟問何爲理財之學生曰管子叟曰館子雖屢生財然不見開館子者個個發財也生聞之噴飯

行

山海關發　前八、〇〇　後二、〇五
塘沽同　前…　後…
天津　着…
北京　着…
大石橋發　前八、〇五　後二、〇五
南關嶺　後…
大連着同　九、四〇

木局
東青堆子橋南
淡谷木廠

料理　前南に入る

但シ賣藥部ヘ隨時診察ニ應ス
尚以後吉林長春ハルピン地方ヘ御越シノ方
有之ハ御示談申上度義ニ之候ニ付御
都合上御來訪ヲ乞フ

豫報

昨日氣溫
昨日の氣溫　最高溫度八十七度四　最低溫度七十一度八
昨年同日　高二度二　低三度六

營口旅館料理店案内（いろは順）

旅館 料理　第一樓　元神廟街九十六號（電話八四番）　營口ホテル

料理　入船亭　永世街百八十三號　谷初次郎

料理　一力　營口永世街　店主 堀万助

旅館　日營ホテル　河岸通り　店主 井上源吉

料理　東京館　永世街八十六號　店主 村上賢四郎

旅館　東京樓　營口新市場前（電話一七六番、四番）　店主 熊田粂次郎

旅館　東茂旅館　西北街百七十三號正金銀行西三程

料理　千鳥　元神廟街百三十三號　店主 吉住善藏

料理　沖の島　永世街百六十四號　店主 中川彌三郎

料理　吉野亭　永世街八十六號　店主 坪田正好

旅館　高砂ホテル　西北街（電話一四五番）　店主 片山小みつ

料理　樂々亭　營口元神廟街　店主 武部貞

旅館　大和館　永世街三十四號（電話十一號）　店主 前田九一郎

料理　萬梅　登濟門街第百〇四號　店主 田島彌助

料理　まんなをし　永世街字二本町三百五十九号　店主 和田常松

和洋料理　公樂園　南永世街

料理　喜樂亭　營口平野町

旅館　東雲旅館　永世街七號　店主 谷口今朝太郎

料理 旅館　醉花園　澁谷旅館　永世街百二十七號　店主 澁田留吉

爲替相場（七月十九日）

日本向　百〇一圓七十五錢（一覧百圓に付）
上海向　七十一兩二分ノ一（同）
天津向　一百四十一圓十二錢五厘（百弗に付）
芝罘向　一百〇三圓六十二錢五厘

さるそば 第一更料　さるそば 第二更料　營口元神廟街　永世街

和洋料理　松月亭　營口元神廟街一四三号　店主 住松信太郎

料理　都樓　平野町　店主 阪本ちか

旅館　品川館　營口永世街一六五號

奉天旅館料理屋案内

商人御定宿　瑞豐館　奉天小西關大街北側　館主 河野嘉吉（電話　號）

會席御料理 高等御旅館　天神樓　奉天小西關大街南側　温泉付大劇場キレーヂアイシヒ（電話　號）

旅館料理店　日盛館　奉天小西門より一丁西の北入ス　館主 入江熊男（電話　號）

御料理　梅ケ枝　館主 対井ムノ

高等御旅館　茂林館　奉天小西關大街路北（電話二十五號）

旅館料理店　日章館　奉天小西關大什字街南ヘ入（電話　號）

御旅館　瀋陽館　奉天小西門外大街路北

御定宿　第二東京館　奉天小西關第五分局入〇一〇號　館主 松田平四郎
今回弊館組織に大改良を加へ清潔閑雅を主とし旅館を専業に單ら御客様の御便利を斗り内湯新調仕候間御來宿の程奉願上候

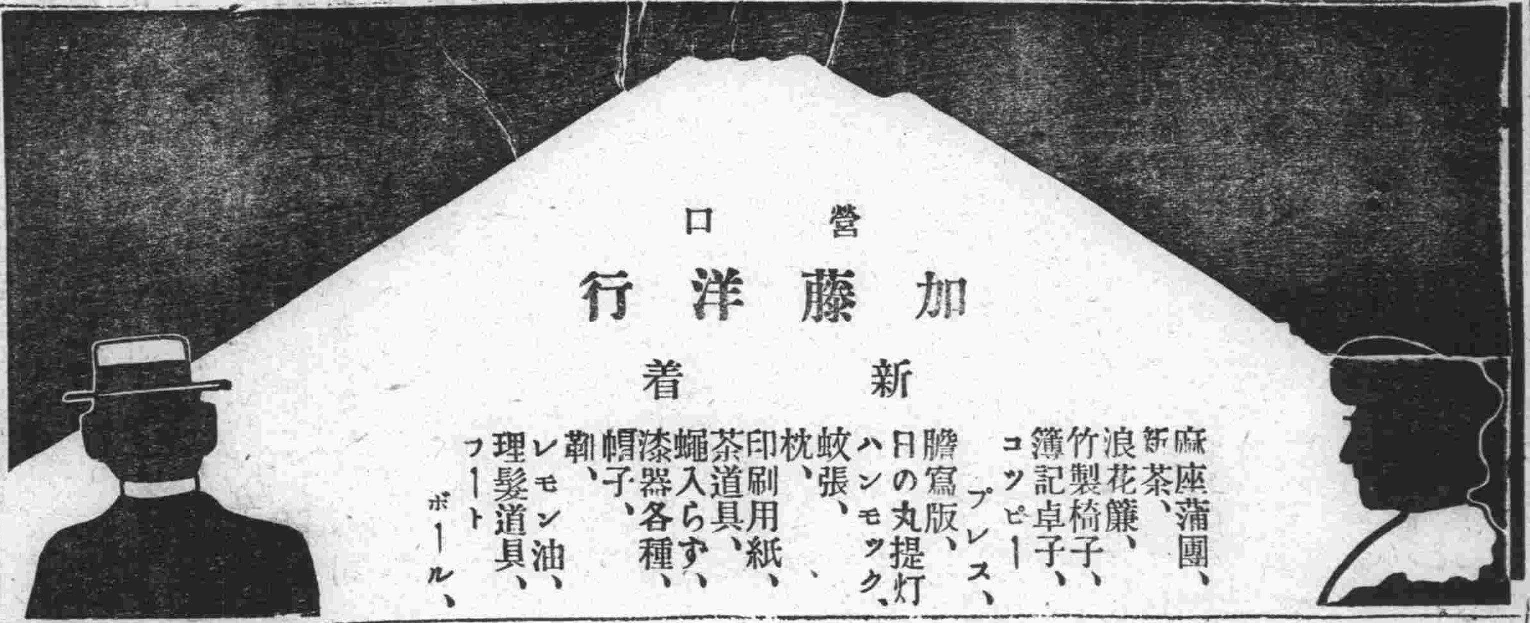
御旅館 料理店　梅松館　奉天城内灰市街 東華門宮殿東側　館主 押尾富次郎（電話　號）
今回弊館座敷増築の上清潔廉價を旨とし川魚（鰡井飴蒲焼）等をも新調且つ仕出等致し御中喰には至極御便利に御取り計ひ可仕候多少に不係御用命の程偏に奉願上候

新築廣告

鐵嶺西門外停車場通り 商品陳列場附近
西洋風 日本建 一貸家 間口三間 奥行四間 八戸
右は鐵嶺屈指の地にして目下建築中に付本月下旬には落成致候間御希望の御方は至急御來談あれ
明治三十九年七月
營口西北街 裕和盛號
鐵嶺東門外大街 裕和盛支店
鐵嶺支店雜貨部並に鐵道運河運輸部をも全時に落成仕候間移轉の上は大改革を爲し貴需に可應候條御引立の程伏て奉願候

日本品最近物價表

紙類　加藤洋行
一 半紙　一〆　二圓九十錢より三圓廿錢
一 美濃紙　全　七圓五十錢
一 仙花紙　一帖（六十枚）　六十錢
一 狀袋　全　二十枚續　三錢二厘以上四錢
　百枚　十三錢以上十八錢
室内裝飾品及寢具　矢野洋行
一 蒲團　三枚組　六圓九十錢以上六十五圓
一 座ブトン　十帖　一圓五十錢以上三十五圓
一 疊　疊表　二圓六十錢以上三圓
一 薄縁　十枚　八圓
一 麻縁通　全　三圓
一 綿縁通　全　三圓五十錢
一 由加多織　一疊敷　一圓七十錢



煉瓦販賣

上リ竈ニテ日本人ノ製造シタル堅牢ノ煉瓦ガ御望ナレバ當洋行ニデ御需メクダサイ
二本町　高坂洋行煉瓦製造部（電話九十番）

和洋御料理 高等　遼陽城内東街八九號　遼東館　電話　號

御料理　三河樓支店　旅館
弊館は奉天城外十間房第一風景美なる地にありて最も納涼に適す今般業務擴張と同時に宏壯なる日本家風の二楷造屋新築し樓上等も暑に應ずる設備致置候間續々御光來被成下度伏して奉願上候以上
樓主 川上總吉

御旅館　和洋御料理　奉天軍政署指定旅館　奉天館　奉天城内鐘樓南大街（電話十四番）

日清倶樂部　奉天城内大南門裡大街（電話十五番）
西洋洗濯　麵麭製造　日本大工　靴製造　理髮　裁縫
氷卸小賣所

御旅料理館　奉天大西関大什字街 第五分局千〇六十八号　扶桑館　館主 堀田ハル　電話　号

料理店旅館擴張廣告

奉天小西關新來當街々　御料理 本店　金城館（電話十九）
奉天小西門街大什字街　御旅館　金城ホテル（電話一〇）

四方各位益々御清榮奉大賀候陳者弊店儀嚮に滿洲樞要の都府に當る奉天小西門外什字街に料理店旅館開業仕候處大方紳士紳商諸彦の御引立を蒙り日に増し盛大を來たし從つて家屋手狹まを感じ候に付今般一層業務を擴張し更に本店を當府小西關新來當街に設け以て専門の料理店となし日本式メ宴會（百人迄の設備有之候）に歌舞演藝に適する樣大廣間落成致し候に付き此際本支店共奮つて一大改良を施こし親切叮嚀に衛生と清潔とを主とし精々勉強廉價に相務め可申候間倚一層之御愛顧御引立の程伏而奉冀上候　敬白
追而料理店旅館の位置は奉天小西門より約二丁西方に當り市街輕便鐵道を中心とし旅館は南方へ約一丁餘料理店は北方へ約三丁有之候間御來駕之節は路上の目標に御注目被成下度特に願上候

營口永世街支店　御料理　金城館（電話八三）
營口永世街支店　御旅館　金城ホテル
大連市吉野町支店　御料理　金城館
大連市吉野町支店　御旅館　金城館

洋服調製

拜啓各位倍々御清榮之段大賀之至りに存候陳者弊會雜貨部に於て今回洋服調開業と同時に職工を撰み且つ新珍柄取揃へ勉強可仕候條多少に不拘御注文被下度奉願上候　敬白
日營貿易商會

上海 中井洋行

専運日本各式紙料
本行開設已歷多年曾與日本製造名廠訂有專約之約凡新聞紙料印書籍各式紙料莊票包棉紗料草板紙張日本機器連史紙五彩印字連墨其他各件紙料一切統由本行出售貴客惠顧請至江西路五十一號門牌可也
中井洋行

土木建築並ニ測量設計請負

營口青堆子綏定門外　志岐組

御披露

小亭義者様の御引立を蒙り日に増し繁昌に趣き候に付て今般京都より指折の藝妓一名及仲居を呼寄一層勉強仕候小亭の特色たる安價と輕便とを以て御客樣の御厚意に酬ひ度候尚夏向きは別に氷部を設け金時白玉何なりと御望に應じ可申候間何卒倍舊御引立の程伏て奉願上候
月　日　元神廟街　翁亭

氷店　公園地

アイスクリーム及洋酒果物等も冷したのを備付至極安價にいたしますから御遊びの節御立寄願ます
公園地　氷店

靴製造並に修理

右安價を以て確實迅速に調製可仕候間御注文の程奉願上候也
營口元神廟街郵便局官舍向ふ　桑田靴店

歐米各國最新流行形
西海洋服店
永世街一四一（森病院三軒目）　電話百二十七號

營口 三友洋行雜貨部廣告

新荷着
高等化粧品各種　新柄子キタイ
旅行用鞄及靴　氣發油ランプ
新形夏帽子及鳥打帽子
雨合羽　長靴　姿見鏡各種
四季造花
御婦人用小間物

MANCHURIA DAILY REPORT.
Subscription 4 cts. a copy
80 cts. per month.
$2.30 per 3 months.

本紙定價
一枚ニ付　銀四仙
一ケ月前金　軍票八十仙
半ケ年前金　四弗八十仙
一ケ年前金　銀九弗六十仙